

# 伊勢・三河湾貧酸素情報（R4-2号）

令和4年6月10日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和4年6月8日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査が実施されました。その結果は以下のとおりです。

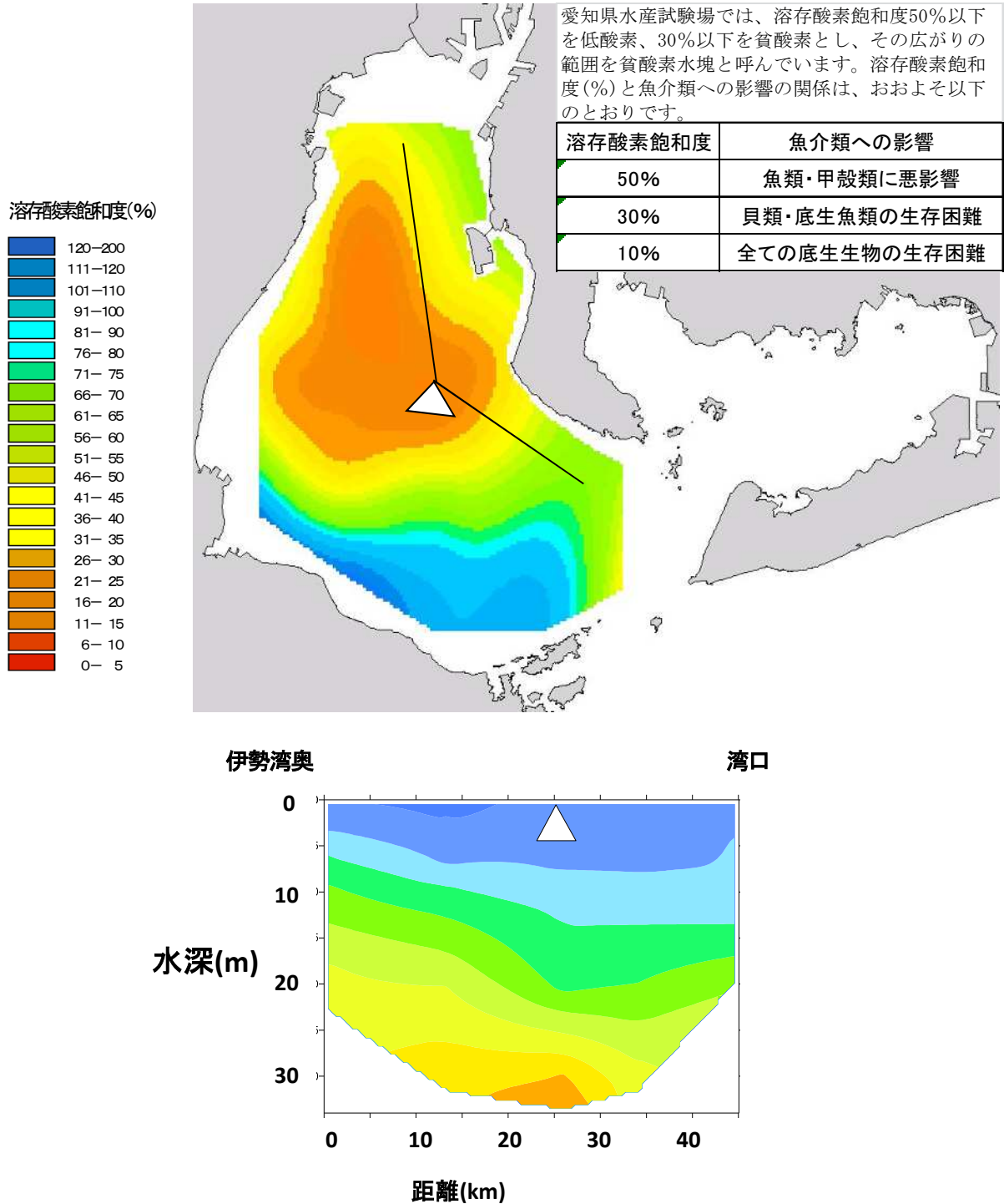


図1 伊勢湾（6月8日）底層の溶存酸素飽和度の分布（上図）及び上図直線部分の鉛直分布（下図）  
（三重県「あさま」調査）

## 伊勢湾

6月8日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾央部で貧酸素水塊が確認されました。

今後は表層の水温上昇と降雨による塩分低下にともなう成層の発達により、下層で貧酸素水塊が拡大すると思われます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	20.2~22.5	25.1~31.5
底層	15.1~20.1	30.1~33.4

## 三河湾

三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ（蒲郡沖）のデータを見ると、5月末から拡大していた貧酸素水塊が6月6～8日にかけて一時的に解消しています。6～7日は強風であったことから、海水の鉛直混合により、一時的に貧酸素水塊が解消したと考えられます（図2）。

今後は表層の水温上昇と降雨による塩分低下にともなう成層の発達により、下層で貧酸素水塊が拡大すると思われます。

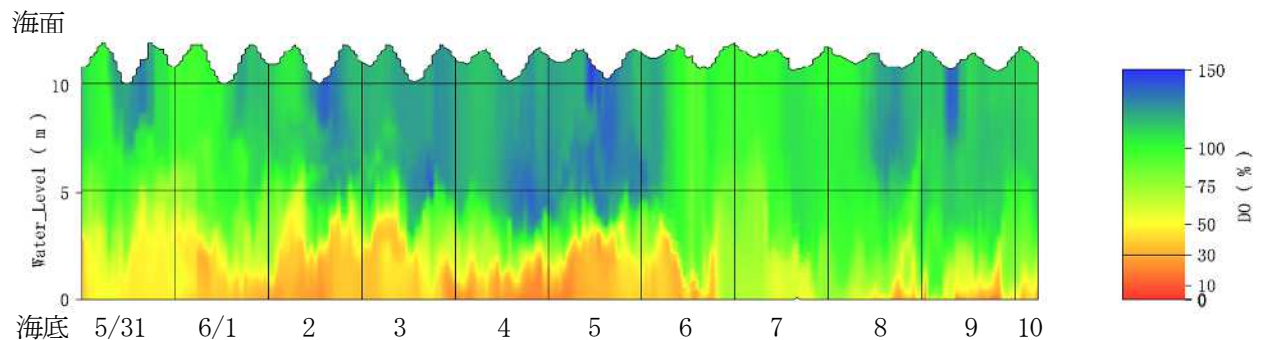


図2 溶存酸素飽和度 (DO) の経時変化 (三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ)

## 参 考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況

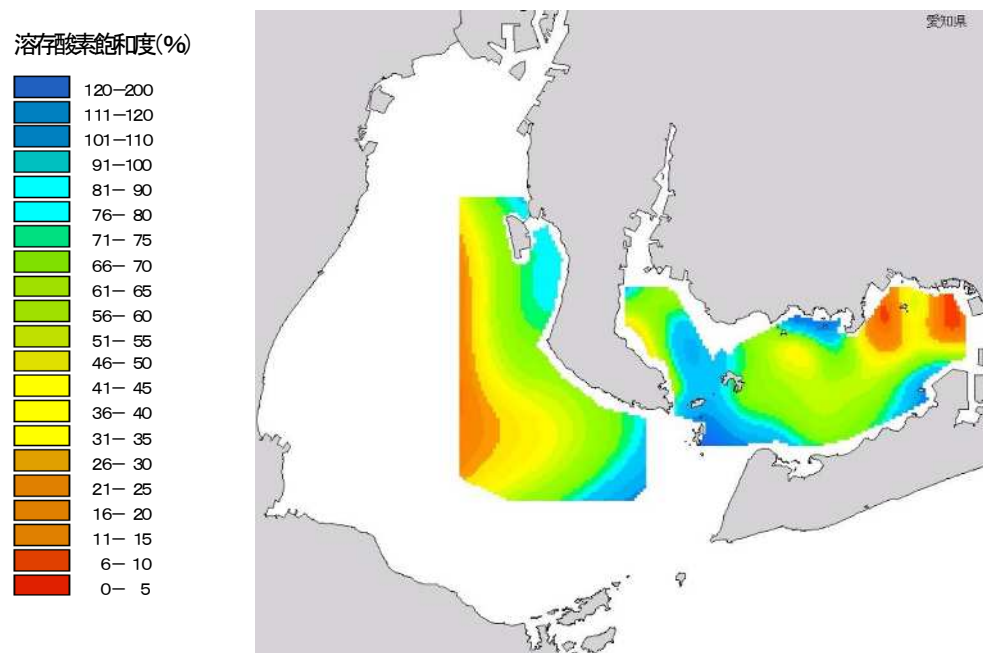


図3 令和4年6月1日 (伊勢湾)、6月2、3日 (三河湾)